

2021年度 公益財団法人柳井正財団 事業計画書 (自 2021年9月1日 至 2022年8月31日)

当財団は社会課題に独自の方法でアプローチし、人々が自立して、互いに尊重し合い、豊かな生活を送ることができる社会づくりに貢献することを目的とする。

1. 2021年度 公益目的事業の展開

- ① 指定校による学校推薦から、学校教育法一条校を対象とした公募制学校推薦に変更したことで、地方及び公立高校からの応募者を増加することが出来たので、今年度も幅広く、多くの高校生が奨学金に応募できる機会を提供する。
- ② 対面及びオンラインで奨学金説明会を開催し、地方や海外に在住する日本国籍を保持する高校生にも、当財団の奨学金を周知できる広報活動を実施する。
- ③ 1期生から大学卒業生が出るので、アルムナイ組織の構築を検討すると共に、奨学生のコミュニティ活動の強化を図る。

(1) 奨学生の募集活動

【奨学生の募集活動スケジュール】

■ 公募型学校推薦方式

- 7月16日～8月18日 : 応募書類受付 (高校から応募)
- 7月16日～8月15日 : 財団HP内応募システム受付 (学生が応募)
- 8月16日～9月7日 : 書類選考
- 9月11日 : 一次面接
- 9月23日 : 最終面接
- 9月24日～9月30日 : 合否の通知

■ 一般公募方式

- 12月末頃～2月中旬 (予定) : 財団HP内応募システム受付
- 1月末頃～3月下旬 (予定) : 書類選考
- 4月上旬 (予定) : 一次面接
- 4月中旬 (予定) : 最終面接
- 4月下旬 (予定) : 合否の通知

(2) 奨学生への奨学金の給付

【奨学生人数及び奨学金給付額】

(千円)

	2021年度計画	奨学金支給人数
現1期生	70,490	8人中 7人(休学者1名、他28名は既卒)
現2期生	251,750	29人中 25人(休学者4名)
現3期生	281,960	31人中 28人(休学者3名)
現4期生	261,820	27人中 26人(休学者1名)
現5期生	332,310	33人
(新)6期生	201,400	40名(2022年秋学期) ※予定
合計	1,399,730	

(3) 奨学金給付事業を補足する活動

- ・ 外部選考補助者派遣費用 7,000 千円
- ・ 選考委員への報酬(2回) 1,200 千円
- ・ 募集広報活動、イベント費用 7,000 千円

2. 2021 年度その他事業の展開について

(1) 留学希望者支援事業（留学フェローシップ）

- ① オンラインコンテンツを拡充し、日本全国の中高生が参加できる留学キャラバンを開催する。
- ② 中高生の海外大学進学への啓発活動で終わることがないように、エッセイ指導を強化し、トップ 60 大学への合格につなげる。

- 留学フェローシップ支援金額：20,000 千円（年間）

(2) 国際交流事業（Stanford e-Japan）

米国の社会や文化、日米関係について学ぶ機会を、関東以外の地方、公立高校の学生の参加拡大に努める。

- Stanford e-Japan 支援金額：12,000 千円（年間）

なお、2021 年度において設備投資及び資金調達の見込はない。

3. 2021 年度法人運営について

【法人運営の年間スケジュール】

- 理事会 : 2021 年 10 月（予定）
 - ・ 事業報告、計算書類等の承認
 - ・ 評議員会の開催について
- : 2022 年 7 月（予定）
 - ・ 事業計画書および収支予算案などの決議
 - ・ 代表理事の職務執行報告

- 評議員会 : 2021 年 11 月 19 日（金）
 - ・ 事業報告、計算書類等の承認
 - ・ 理事、監事改選の選任

以上